

まえがき

1 哲学および副次的な問題…………… 一

本書の概要…………… 二

還元主義と全体論…………… 四

文化の一つの定義…………… 一〇

擬人化…………… 二二

2 文化的進化と遺伝的進化…………… 二五

遺伝的進化…………… 二六

文化的進化と遺伝的進化の対比…………… 三三

文化は遺伝子プールに影響を与えられるか…………… 三七

遺伝子は文化に影響を与えられるか…………… 三三

3 脳とゲノム…………… 四四

ゲノムの共生体としての脳…………… 四四

脳とゲノムの機能上の比較	四六
行動の遺伝学	四九
脳の進化	五六
ヒトにおける脳の進化	六六
4 文化的進化の初期の起原	七六
時間	七七
細菌の運動性	八五
運動性細菌と非運動性細菌	九〇
より高度な運動性の種類と非運動性の種類	九五
5 動物社会の進化	一〇一
社会性細菌とその他の原始的社會性生物	一〇二
社会性昆虫	一〇七
社会性脊椎動物	一一八
社会的であることの適応上の利点	一二八
コミュニケーション・システムの進化	一三六

6	学習と教授の進化	一五三
	学習	一五四
	記憶	一六五
	教授	一六七
	要約	一八〇
7	柔軟性のある反応の進化	一八三
	遺伝の柔軟性	一八四
	原始的な行動の柔軟性	一九〇
	単一選択反応と複数選択反応の混合	一九三
	恒常性の柔軟性	一九七
	進歩した行動の柔軟性	一九九
	選択肢の多い安定戦略	二〇六
8	文化の進化	二一八
	文化の生物学的基礎の要約	二二八

初期の文化の始まり	三三
人間以外の文化	三八
人間の文化	三四六
文化の適応上の有利さ	三五〇
訳者あとがき	二六七
参考文献	
索引	